

平成25年度ごみゼロ施策の取組内容について

1 市町・NPO・地域団体等と連携した取組

(1) 地域ごみゼロネットワーク（新規型）

これまで行ってきた啓発型のワークショップやイベントなどの実施だけでなく、具体的なごみ減量化や資源化などの取組の広域化・活性化を図るため、日頃から市町や住民・NPOなどとの関わりが深い地域機関のネットワークを活用し、各地域機関管内の市町や住民・NPOなどと協働して、これまで行ってきたごみゼロプラン推進モデル事業における成果を他市町へ広めるための検討を行っていきます。

まずは各市町が抱える課題等を把握するため聞き取りを行い、課題等の解決に向けた取組を促進していきます。把握した課題等に対して、モデル事業のメニューリストの提示、一般廃棄物処理有料化の手引き等のガイドラインの紹介、把握した課題に即した事例のベンチマーキングの実施などを行っていきます。

また、把握した情報は地域機関等を通じて市町へフィードバックしていきます。

なお、現在の課題等の把握状況は別紙のとおりで、課題への対応状況は表1のとおりです。

表1 把握した課題への対応状況（平成25年11月21日時点）

地域機関	名称	概要	参加者数
紀南	ごみゼロ推進研修会	紀南地域で生ごみ減量の新たな取り組み事例を住民等へ紹介したいとの要望があったため、神奈川県で消滅型の生ごみ処理を行っている講師を呼び、研修会を実施。10月23日（水）19時～21時。	62名
南勢志摩	(仮称)もったいない名人養成講座	地域で環境教育の講師として活躍する人材を育成するためのセミナーを実施	1月25日（土） 実施予定 30名

(2) 地域ごみゼロネットワーク（従来型）

例年行ってきた啓発型のイベントなどについても、地域の実情に応じた形で実施していきます（表2）。

表2 地域ごみゼロネットワーク実施計画（平成25年11月21日時点）

地域機関	名称	概要	参加者予定数
鈴鹿	第13回夏の鈴鹿川体験	夏の鈴鹿川体験イベントへの出展 ／エコ工作講座／ごみゼロ事業の PR等	最大50名程度

(3) 一般廃棄物行政連絡会議

平成25年度は、市町のニーズに応じてタイムリーな話題なども取り上げながら、市町の一般廃棄物行政における課題に対する意見交換の場とします。また、前述の地域ごみゼロネットワーク（新規型）で把握した情報の共有や課題解決に向けた先進事例等の講習会等の実施の場としても活用していきます。

2 もったいない普及啓発事業

(1) 出前授業の実施状況

生ごみの削減や資源化を進めるため、小学生を中心とした子どもにごみ問題の現状から実際の行動事例までを分かりやすく伝えることで、家庭での取組を進めてもらうため、平成25年度は、「もったいないテキスト」を活用したモデル的に出前授業を実施し、他市町への水平展開を進めています。

また、学校以外にも地域で実施されている環境講座等の取組や清掃センター見学、事業者等が実施する環境教育での「もったいないテキスト」の活用の場の拡大を図ります。

現在の出前授業の実施状況は表3のとおりです。

表3 出前授業の実施状況

	実施日	実施場所	講師
出前授業	5月30日	波切小学校（志摩市）	志摩市、地元事業者
出前授業	6月24日	甲賀小学校（志摩市）	志摩市、地元事業者
出前授業	7月5日	成基小学校（志摩市）	志摩市、地元事業者
出前授業	9月24日	田丸小学校 (玉城町)	食生活改善推進員、 地元事業者
出前授業	10月7日	下外城田小学校 (玉城町)	食生活改善推進員、 地元事業者

出前授業	10月7日	有田小学校 (玉城町)	食生活改善推進員、 地元事業者
出前授業	10月17日	外城田小学校 (玉城町)	食生活改善推進員、 地元事業者

(2) モデル市町以外との調整状況

①テキスト活用

- ・名張市（市が実施している出前授業）
- ・いなべ市、津市、亀山市、熊野市（清掃センター等の見学）
- ・環境学習情報センター（買い物ゲーム）
- ・四日市市環境学習センター（エコ講座（紙漉き体験等））
- ・生ごみリサイクル亀さんの家（講習用）
- ・ながしまエコの会（小学校出前授業用）

②出前授業の見学

- ・鳥羽市、御浜町、紀北町が見学

③調整中

- ・伊勢市が実施を予定している出前授業での活用
- ・大台町が今年度から実施している出前講座での活用
- ・明和町の小学校の授業で活用（来年度のモデル授業も調整中）

